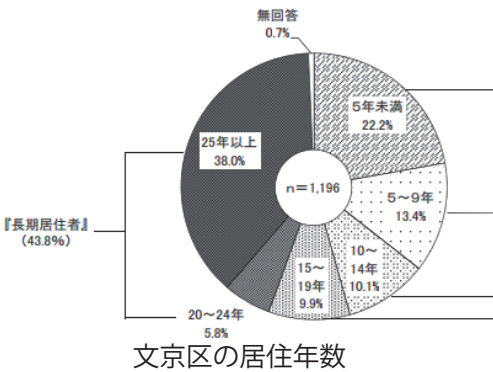


Challenge!! Opne Governance 2017

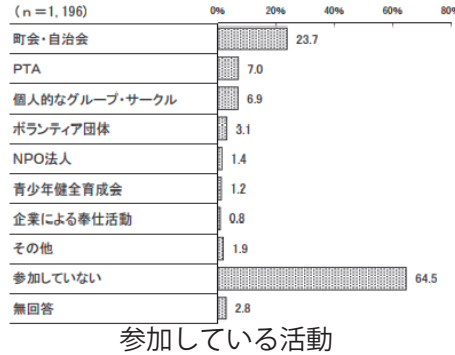
新住民と旧住民の交流を促進し FACE to FACE の関係へ

文京区の課題

文京区では新規居住者が半数以上を占める一方で、町会・自治会への参加加入率は低く、コミュニティ活動をしていない人も64.5%と多い。発災時等に地域コミュニティの力が見直されている今、町会加入者が少ない事を課題としてチームFFは活動を



(第23回文京区政に関する世論調査報告書)



(第23回文京区政に関する世論調査報告書)

なぜ町会に入らないのか？

都内在住の町会に入っていない大学生を対象に「町内会がどうなったら自分のや周りの若者が入ると思うか？」についてアンケートをとったところ、

- ・町内会の人と知り合うきっかけがあれば入る。
- ・卒業したら引っ越すため何れにしても入らない。
- ・サークル的な雰囲気があるなら入るかもしれない。
- ・同世代がいたら入る。
- ・報酬があれば入る。
- ・強制的な雰囲気がなく、楽しそうなら入るなどの回答が返ってきた。



文京区職員、町会会長との意見交換

理想の町会 RE デザイン

地域コミュニティとして町会へフォーカスを当て、課題分析から住民・町会・役員・行政の認識ギャップを可視化すること。それぞれが話し合っって理想の地域コミュニティを作成することになった。具体的には、地域カルテを作成し現状を分析。若者に積極的に参加を促すための仕組みとしてゲーミフィケーションな地域デザイン方法を考え、町会の機能別にどの世代に対して受益があるのかを点数化するシートを作り上げた。

防災訓練

【表の記入方法】
それぞれの世帯がその活動から受益する場合
→受益度大=+2、受益度小=+1
それぞれの世帯がその活動のために負担する場合
→負担度大=-2、負担度小=-1
その活動がその世帯と関係ない場合は「0」

頻度	年1回? 毎月? 毎週?	想定する世帯像			
		若年 (20-34歳) 単身	小学生とその両親 (30-49歳) 核家族	高齢 (65歳+) 夫婦のみ	高齢 (65歳+) 単身
受益					
負担					
損得ポイント					

お祭り

【表の記入方法】
それぞれの世帯がその活動から受益する場合
→受益度大=+2、受益度小=+1
それぞれの世帯がその活動のために負担する場合
→負担度大=-2、負担度小=-1
その活動がその世帯と関係ない場合は「0」

頻度	年1回? 毎月? 毎週?	想定する世帯像			
		若年 (20-34歳) 単身	小学生とその両親 (30-49歳) 核家族	高齢 (65歳+) 夫婦のみ	高齢 (65歳+) 単身
受益					
負担					
損得ポイント					

得点計算シート

どの立場の世帯も満足?

活動名記入	頻度	頻度	頻度	頻度
合計得点				

町会ゲーム得点表…機能ごとにポイントをつけ総合点数が低いものは町会で必要かを見直す事が出来る